生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	真菌性眼内炎の転帰に関する検討		
1. 研究の目的と方法	真菌性眼内炎は、皮膚に常在する真菌がカテーテル、術後の傷口などを介して血流に乗り、眼炎症を引き起こす疾患です。 真菌性眼内炎は免疫力の落ちている患者に多く見られ、発症した際には全身疾患が重篤な状態にあることが多い疾患であることが知られています。 当疾患にかかられた方の最終転帰（生存・死亡とそれまでの期間）を検討し、また原因となった真菌の種類、使われた抗菌薬を調査することで、患者さんにより適切な治療を行うことを目的としています。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日から 2027 年 6 月まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	研究機関：□附属病院　☑葛飾医療センター　☑第三病院　☑柏病院 対象となる方：2016 年 1 月から 2025 年 5 月までに真菌性眼内炎の診断に至り眼科を受診された方。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1)試料の種類	本研究では研究対象者より試料を取得することはありません。	
	(2)試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3)情報の種類	診断名、年齢、性別、検査結果（視力検査、眼圧検査、眼底写真、眼底三次元画像解析検査）	
	(4)情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1)当施設の研究責任者または研究代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学附属　葛飾医療センター
		氏名	貝塚千尋
	(2)当施設の長	東京慈恵会医科大学　学長　松藤千弥	
	(3)当施設の試料・情報の管理責任者	(1)の研究責任者と同じ	
	(4)共同で研究を実施する施設とその責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。	

6.試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。 試料・情報の利用開始予定日：2021 年 1 月頃～
【問い合わせ先】	東京慈恵会医科大学附属　葛飾医療センター眼科 研究代表者：　貝塚千尋（かいづかちひろ）　電話：　03-3914-0484（内線：2082） 東京慈恵会医科大学附属　柏病院眼科 齊藤友香（さいとうゆか）　電話：　080-1215-2994（内線：3562） 東京慈恵会医科大学附属　第三病院眼科 加畑好章（かばたよしあき）　電話：　070-3914-2470（内線：3360） 対応時間：平日　9：00　～　17：00

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。